

# 江別市高齢者総合計画の策定に向けた実態調査

## 【ケアマネジャー】

### ■記入方法

- ・この調査は、平成29年1月1日現在の状況についてお答えください。
- ・回答は、原則として「いくつでも」や「3つまで」といった指定がない限りは、あてはまる数字1つに○をつけてください。

設問によっては、数字を直接記入する場合があります。

「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。

### ■調査票提出期限

ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、

平成29年2月10日（金）までにご返送ください（切手不要）。

<調査実施主体>

江別市健康福祉部介護保険課

TEL 381-1067



問7. ケアマネジャーの経験年数はどれくらいですか。	
1. 1年未満	2. 1年以上3年未満
3. 3年以上5年未満	4. 5年以上10年未満
5. 10年以上	
問8. 介護支援専門員以外に、お持ちの資格はどれですか。(いくつでも)	
1. 社会福祉士	2. 介護福祉士
3. 精神保健福祉士	4. 医師
5. 歯科医師	6. 保健師
7. 看護師	8. 准看護師
9. 歯科衛生士	10. 理学療法士
11. 作業療法士	12. 栄養士
13. あん摩マッサージ指圧師	14. はり師・きゅう師
15. 柔道整復師	16. 薬剤師
17. その他 ( )	
問9. あなたが担当している利用者数は何人ですか。(介護予防を含む)	
1. 15人未満	2. 15人以上20人未満
3. 20人以上25人未満	4. 25人以上30人未満
5. 30人以上35人未満	6. 35人以上
問10. あなたにとって、ケアマネジメントで負担になっている業務はどれですか。(いくつでも)	
1. 利用者への面接	2. 居宅介護支援業務の説明や契約締結
3. 介護保険制度の説明	4. アセスメントの実施
5. ケアプランの作成	6. ケアプランの説明と交付
7. サービス担当者会議の開催	8. サービス事業者への連絡・調整
9. 保険外サービスの連絡・調整	10. 主治医との連携
11. 利用者宅の訪問	12. 利用者からの相談・連絡
13. 家族からの相談・連絡	14. モニタリング
15. 居宅介護支援経過の記録	16. 給付管理
17. 入所・入院先の相談・手配	18. 保険者への問い合わせ
19. その他 ( )	

問 11. 要介護者等が在宅で暮らし続けるために特に必要なことは、何だと思えますか。(3つまで)

1. 安心して住み続けられる住まいがある
2. 近所の人の見守りや手助けがある
3. 必要時に随時、訪問してくれる介護・看護サービスがある(24時間365日)
4. 日中に自宅から出て、他の高齢者とともに活動したり、交流したりする場所がある
5. 介護状態の改善や悪化を防ぐリハビリのサービスがある
6. 一時的に自宅から離れて、短期間生活できるサービスがある
7. 必要に応じて、通ったり、宿泊したりできるような施設がある
8. いつでも入所できる介護施設がある
9. 往診してくれる医療機関がある
10. 弁当など食事を宅配してくれるサービスがある
11. 調理、洗濯、掃除等の家事を行うサービスがある
12. 健康・介護・生活相談が出来る体制がある
13. 近所の人や民生委員などによる、定期的な訪問や声かけがある
14. 水道や電気、ガスの使用状況により、生活状況(安否など)を外部からチェックしてくれる仕組みがある
15. 緊急時にボタンを押せば関係機関に通報される仕組みがある(24時間365日)
16. 介護者の負担を軽減する仕組みがある
17. 低所得者の経済的な負担を軽減する仕組みがある
18. その他( )

問 12. 担当医等との連携が必要だと思えるケースでは、実際に連携が図られていると思えますか。

1. 十分に連携が図られている
2. おおむね連携が図られている
3. ほとんど連携が図られていない
4. 全く連携が図られていない
5. その他( )

問 13. 担当医等との連携はどのような方法で行っていますか。(3つまで)

1. 事前に時間調整を行い、担当医等(病院・診療所)を訪問して面談している
2. ほとんどの場合、質問内容を FAX 等でやり取りし、必要がある場合に面談している
3. 電話・FAX等で連絡を取り、面談はしていない
4. 診療情報提供書・連携パス等の書類等で連絡を取っており、面談はしていない
5. サービス担当者会議等に参加して連携をとっている
6. 利用者・家族を通じて話を聞いている
7. その他( )

問 14. 利用者が入院した時、在宅での生活状況やケアプランなどの情報を病院に提供していますか。
1. 病院からの要請に関わらず、提供している 2. 病院から要請があった場合に必要に応じ提供している 3. 直接は提供していないが、家族を通じてのみ提供している 4. その他 ( ) 5. 提供していない
問 15. どのようにして提供していますか。(いくつでも)
1. 担当医等に面談して、利用者の生活状況やケアプランを提供している 2. ほとんどの場合 F A X 等でやり取りし、必要がある場合に面談している 3. 電話・ F A X 等でやり取りし、面談はしていない 4. その他 ( )
問 16. あなたは、退院が決まった高齢者、退院直後の高齢者等の医療の継続のためにどのように対応していますか。(いくつでも)
1. 病院の地域連携室等と連携している 2. 協力関係にある診療所・訪問看護ステーションと連携している 3. 利用者の住居近くの訪問看護ステーションと連携している 4. 利用者の住居近くの診療所と連携している 5. 地域包括支援センターと連携している 6. 医療については、病院の方針にゆだねている 7. 保健所・保健センターと連携している 8. その他 ( ) 9. 特にない



問 20. あなたには、認知症に関して相談のできる医療機関がありますか。	
1. はい ⇒問 20-1 へ	2. いいえ
問 20-1. (問 20 で「1」と回答した方のみ) 相談している医療機関は、次のうちどれですか。(いくつでも)	
1. 診療所等の担当医 2. 老年科・もの忘れ外来など認知症の専門外来がある病院 3. 病院の内科、神経内科、精神科など 4. 精神科・神経科専門の病院・診療所 5. 認知症疾患医療センター 6. その他 ( )	
問 21. あなたは過去 1 年間で看取りに立ち会ったケースはありますか。 ※「1. はい」の場合は年間の回数をご記入ください。	
1. はい → ( ) 回/年	2. いいえ
問 22. あなたが看取りをサポートする側に立った場合、特に欠かせないと思うことは何ですか。 (いくつでも)	
1. 本人の意思が確認できていること 2. 本人・家族・関係者間の意思統一がされていること 3. 生活環境や在宅サービスが整っていること 4. 在宅医療との連携がとれていること 5. その他 ( )	
問 23. ケアマネジャーのスキルアップでどのようなことを望みますか。(いくつでも)	
1. ケアプランの作成・評価 2. 介護に関する知識 3. 介護予防に関する知識 4. リハビリテーションに関する知識 5. 医療に関する知識 6. 困難事例の検討 7. 災害時の備えや対応 8. 住宅・住環境に関する知識 9. 福祉用具に関する知識 10. 認知症の方への対応 11. 虐待への対応 12. 成年後見制度などの知識 13. その他 ( )	

問 24. ケアマネジャーの仕事について、どのようにお考えですか。 ①～⑩にお答えください。			
① やりがいがあると思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
② 人の役に立てる仕事だと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
③ 専門知識・技能の必要な仕事だと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
④ 業務量が過大な仕事だと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
⑤ 精神的ストレスの大きい仕事だと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
⑥ 社会的評価は高いと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
⑦ 報酬は業務に見合っていると思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
⑧ 介護福祉士や社会福祉士のような国家資格化は必要だと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
⑨ ケアマネジャーの独立性・中立性・公平性は保たれていると思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない
⑩ 今後も続けていきたいと思いますか。			
1. そう思う	2. まあそう思う	3. あまりそうは思わない	4. そうは思わない









